

第六小学校対策箇所一覧表

地図上の番号	学校・PTA等からの要望箇所	点検年度	学校・PTA等からの説明・要望	関係機関による点検結果	対策の実施状況
①	小学校北東角	令和元年度	・道路狭く、交通量が多い。	○児童に対し、注意喚起を行う。 ⇒小学校で年間を通じて実施中です。	実施済み (対策効果の把握中)
		令和4年度	・道路が狭く、交通量が多い。 ・昨年、ミラーの向きを直してもらった。	・防犯カメラは犯罪予防が目的なので、交通事故の抑止という点では期待できない。 ○当該箇所を交通安全指導時の見守りポイントに加える。 ⇒小学校の見守りポイントに追加しました。 ○路側帯の再塗装を要望する。 ⇒道路課で再塗装しました。	
		令和7年度	・車の抜け道となっている。 ・信号がなく、車の通りも多い。 ・横断歩道で止まらない車が多い。	・PTA等の方々による見守りの現状について、なかなか人が集まらない状況となっている。 ・交差点付近の道路の形状は、直線ではなく、少し変形していた。 ・交差点付近への注意喚起看板や、ミラーの設置は難しい状況であった。 ○横断歩道を渡る児童がいる際、車が止まるように交差点の中、もしくは前後の道路にカラー塗装を行えるか検討をする。 ⇒道路課で交差点の中にカラー塗装を行いました。	
②	小学校南側バス通り	令和7年度	・横断歩道が少なく、既存横断歩道の塗装も薄くなっている	・当該箇所は通学路の指定はないが、児童が登下校の際によく通る箇所となっている。 ・当該箇所において横断歩道を増やすと付近の信号機との距離の関係から横断歩道のみの設置となるが、その場合、歩行者が車の確認をせずに横断をしてしまう危険性や、車の渋滞等のリスクが増してしまうことから難しい。 ○外側線の再塗装を検討する。 ⇒道路課で外側線の再塗装を行いました。 ○「止まれ」の路面標示の再塗装を検討する。 ⇒立川警察にて再塗装を行いました。 ○既存の横断歩道の再塗装を検討する。 ⇒立川警察にて再塗装を行いました。	実施済み (対策効果の把握中)
③	小学校北西角	令和7年度	・夏になると植栽でミラーが隠れてしまう	・毎年、夏頃になると付近の民地の草が伸びて、ミラーを隠してしまっている。 ○市民からの問い合わせがあった際に市で定期的な民地等に対して伐採依頼を行っているため、当該箇所においても、今後の状況を確認のうえ、必要に応じて伐採依頼を行うよう検討する。 ⇒引き続き、状況を確認していきます。	実施済み (対策効果の把握中)

第六小学校対策箇所一覧表

地図上の番号	学校・PTA等からの要望箇所	点検年度	学校・PTA等からの説明・要望	関係機関による点検結果	対策の実施状況
④	羽衣橋交差点から北側のスクールゾーン(緑川公園の横)	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点では交通量が多く、自転車の飛び出しが危険。 ・自転車等が一時停止せずに飛び出してくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・点検で現場を確認した際に、スクールゾーンの入口を示す路面標示の再塗装を行っている最中であった。 ・また、スクールゾーン入口付近の電柱にスクールゾーンであることを周知するための黄色い幕が新たに設置されていた。 ・PTA等の方々によるスクールゾーン入口でのウマ出しについては、現在も週に2回ほど行っているが、地域住民から頻度を増やしてほしい旨の要望があるが、会員の減少等の問題から課題が生じている。一方で、スクールゾーンの規制時間通りにすぐにもウマの片付けをしないと地域住民からの苦情が多く入ってしまうという課題もあり、PTA等としての見守り活動が年々難しくなっている。 	実施済み (対策効果の把握中)
⑤	羽衣町1-15付近	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車の抜け道になっておりミラー増設を要望する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の指定はないが、付近に住む児童が登下校の際によく通る箇所となっている。 ・車の抜け道となっている。 ・見通しは良い箇所となり、注意喚起看板・ミラーが一部設置されていた。 ○車の進行方向について、どちらが直進でどちらが右左折なのかははっきり分かるようにTマークの路面標示の塗装を検討する。 ⇒道路課でTマークの路面標示を行いました。 	実施済み (対策効果の把握中)
⑥	海老正～緑川公園北への抜け道	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ・狭い道が自動車の抜け道になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の指定はないが、付近に住む児童が登下校の際によく通る箇所となっている。 ・抜け道として高架下を通過してきた車が多く、東側の大通りにそのまま抜けて行っている。 ・当該箇所は一方通行ではなく、相互通行となり、道幅が狭く、車も速度を出している。(30km規制箇所) ・当該通りに近接する敷地のセットバックにより、道路の形状がボコボコとなり、見通しが悪くなっている。 ○注意喚起看板の設置について、住宅付近の電柱への設置は苦情等の問題があることから、改めて、現場確認を行い、設置可能な箇所がある場合に看板の設置を検討する。 ⇒道路課で注意喚起看板を設置しました。 	実施済み (対策効果の把握中)
	小学校東側の南北に抜ける道路	令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・抜け道になっており、自動車は規制速度よりも速く走っている。交通量も多い。 ・児童と自動車の接触未遂があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅の出入口を塞いでしまうので、看板設置は難しい。 ・速度違反の取り締まりをすると、渋滞を誘発する。 ○児童に対し、注意喚起を行う。 ⇒小学校で年間を通じて実施中です。 	対策完了
		令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・抜け道になっており、自動車は規制速度よりも速く走っている。 ・交通量も多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○路側帯の再塗装を要望する。 ⇒道路課で再塗装しました。 	
	羽衣二公園	令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者に注意。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童に対し、注意喚起を行う。 ⇒小学校で年間を通じて実施中です。 	対策完了
		令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者に注意。 ・最近はお出でない。 ・以前より街灯が明るくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○引き続き、児童に対し、注意喚起を行う。 ⇒小学校で年間を通じて実施中です。 	